

京都市保育園連盟が推進する 地域公益取組のご紹介

西京極学区 子育て広場 社協 「ゆうゆうサロン」の取組

西京極学区社協が主催する「ゆうゆうサロン」は、子育て中の親同士が気軽に話ができる「居場所」となっています。また、サロンの中では西京極保育園などと連携し、専門職である保育士による子育て相談も実施しています。民生委員(主任児童委員)も同席して一体となって運営するのも特徴です。



取材した日は、西京極保育園柳園長から五指を使って脳に良い刺激を与えることができる手作りおもちゃの紹介や、「待つ」ことができる子どもに育つための話し等が行われていました。

西京極保育園園長より

自分の保育園の利用者だけでなく、地域住民のためになることは、その地域にある保育園としては当然のことと思ひ、ゆうゆうサロンに協力しています。

主催：西京極学区社協
連携施設：西京極保育園など
会場：西京極小学校等(開催月により変更)
時間：午前10時30分～11時30分
おおむね月1回(年10回予定)

地域で必要とされていることは「とにかく実践する」という姿勢で、西京極保育園などと連携し、子育て広場を実施しています。

西七条 子育てサロンの取組 保育園 ～赤ちゃんとお母さん離乳食セミナー～

西七条保育園が主催する子育てサロンは、地域に根差した施設として、「地域住民のために保育園ができること」を実践しています。その思いは、子ども、保護者、職員、地域を四つ葉で表す西七条保育園の保育方針にあらわれています。



この四つの葉は、「子ども」「保護者」「職員」「地域をあらわします」

西七条保育園久保園長より

地域住民から寄せられた「赤ちゃんの離乳食の作り方がわからない」とか、「そしゃくが大事と聞けれどどうということ？」などの悩みに応え、「赤ちゃんとお母さん離乳食セミナー」を開催しました。「食べる」ということを手掛かりに、相談しやすい雰囲気を作り、様々な子育て相談に応じることを心がけています。



取材した日は、「手づかみで食べられる手作りおやつ」の作り方を紹介し、参加した親子からは「食べ過ぎる悩みについて話を聞いてもらい、悩みが解消した」等、好評でした。

主催：西七条保育園
会場：西七条保育園分園「よつばのおうち」
時間：午前10時00分～11時30分
年3～4回

九州北部豪雨災害 被災地支援の取組



7月5日午後から7日にかけて、福岡県朝倉市、東峰村、大分県日田市、中津市は激しい豪雨に見舞われ、災害救助法が適用されました。京都市災害ボランティアセンターでは、7月19日～20日に先遣隊を派遣して情報収集等を行い、2回にわたって朝倉市災害ボランティアセンターにボランティア派遣を行いました。

第1クール(8月1日～4日)では、公募による10名の市民の皆さんが、気温37度を超える酷暑の中、民家や事業所の泥出し、家財の搬出等を行いました。

15名の大学生が大学の枠を越えて参加しました。悪天候により現地の災害ボランティアセンターが休所し、泥出し等の活動はできませんでしたが、災害ボランティアセンターの運営者から話を聞く等、現地でも活動し、多くの学びを得ることができました。

ひとりぼっちがいない社会を目指す 子どもの居場所づくり

地域における子ども食堂と、施設による地域公益取組をご紹介します。

子どもの居場所づくりが地域の多様な主体による多様な取組のなかで広がり始めています。とりわけ子ども食堂は社会状況の変化と関心の高まりのなかで、子どもの貧困対策法等の制度の整備と相まって、全国各地で立ち上がっています。

京都市内においても、すでに開設された子ども食堂は市内に53か所※(※本会調べ)あり、約1年前と比べて27か所も増え、短期間で急増しています。

子ども食堂とは、地域の大人が子どもにも無料で低価で食事を提供する取組です。地域の住民と子どもを結び子ども食堂の魅力は、温かいこ

京都市内の子ども食堂

区	箇所数
北区	5
上京区	2
左京区	5
中京区	4
東山区	2
山科区	6
下京区	2
南区	5
右京区	7
西京区	4
伏見区	11
計	53

※本会調べ
(平成29年10月現在)

飯と一緒に食えることが生み出す一体感にあります。最初は、貧困家庭や孤食の子どもに食事を提供して、安心して過ごせる「ケア型」の居場所として始まりました。最近では、地域のすべての子どもや親、地域の大人など対象を限定しない「共生型」の食堂が増えています。また、放課後の子どもの居場所として、食事以外に遊びや学習支援を組み合わせた取組もあります。

今年度は、子どもの居場所(子ども食堂)を応援しようと、京都市と



京都藤城子ども食堂は、地域の大人たちの見守りがあり、子どもたちが安心して過ごせる場でした。

京都府は助成事業を実施しました。また、本会においても民間財団と協働して、助成支援に取り組みました。このように、地域のなかで、子どもたちの孤立や孤食を防ぎ、安心して暮らせる、「はぐくみの輪」が広がっています。

予告 広がれ、こども食堂の輪！ 全国ツアー in 京都 ～地域みんなで子どもの未来を応援するために～

日時 平成30年3月10日(土) 10時～15時45分(予定)
会場 ひと・まち交流館 京都(予定)
主催 「広がれ、こども食堂の輪！」全国ツアー in 京都 実行委員会

子ども食堂を運営する実践者や協力者等が集まり、交流し、横につながるイベント。
内容については1月末頃、市社協ホームページにアップします。

「広がれ、こども食堂の輪！」全国ツアーについてはホームページをご覧ください。http://kodomoshokudo-tour.jp/

